まきのはらジュニアズアクションスポーツクラブ ムーア・アロハ財団ハワイミニキャンプ

RIDE ON MAKINOHARA

オリンピックレガシーとして令和５年４月に誕生した「まきのはらジュニアズアクションスポーツクラブ」は同年12月26日から30日までの３泊５日で、2020東京五輪女子サーフィン競技金メダリストのカリッサ・ムーア選手の運営する「ムーア・アロハ財団」が企画したミニキャンプに参加しました。

問い合わせ　情報交流課　道野優花　☎㉓0040

クラブ員の活動

クラブ員14人は、財団の子どもたちとサーフィンやレイ作り、フラダンスレッスンなどのハワイ文化の交流を行いました。その他、海岸清掃やカリッサ選手からの課題にも取り組みました。

▲カリッサ選手の壁画前で本人との記念撮影

クラブ員

ミニキャンプでは、レイの作り方とフラについて学びました。そして、現地の人の優しさと親切心についても触れることができました。（小学生）

みんなで協力することを学びました。１人では分からないことやできないことも、協力したり教えてもらったりして解決できました。（中学生）

東京五輪のトレーニングで訪れた２年前、牧之原市の皆さんから受け取った温かい気持ちに感動しました。特にパンデミックの中でもホームにいるような感覚で、金メダルを獲得することができました。その恩返しに同市の皆さんを迎え入れたいと思いました。

「アロハ」は最も強いパワーの一つです。みんなを一つにし、結び、絆をつくります。お互いの生活習慣の違いなどに理解を深めること、視野を広く持つことができます。世界にさらなる愛をもたらしてくれるでしょう。

カリッサ・ムーア選手

政府団（市長）の活動

本キャンプには杉本市長も同行し、ハワイ州ジョシュ・グリーン州知事、ホノルル市リック・ブランジャルディ市長、在ホノルル日本領事館へ訪問。マウイ島山火事に対する義援金の贈呈や静岡牧之原茶の販路拡大などについて会談しました。

◀ハワイ州のジョシュ・グリーン州知事㊨へ表敬訪問

市ホームページには、詳細を掲載しています。ぜひご覧ください。

今年の空旅は富士山静岡空港から

コロナ禍が明け、旅行やビジネスなどによる国内線の利用者増加や誘客キャンペーンの実施、国際線の定期運航再開などにより、富士山静岡空港は徐々に活気を取り戻してきています。

問い合わせ　地域振興課　笠井麻央　☎㉓0053

国際線

昨年運航が再開され、現在、ソウル（仁川（インチョン））線と上海（浦東（プートン））線の２路線が運航しています。ソウル線は毎日運航しており、渡航にビザ（査証）やPCR検査が不要で、気軽に海外旅行を楽しめます。上海線はビザが必要ですが、同日乗り継ぎでヨーロッパや東南アジアなど世界各国への旅行が可能です。現在、週２便（日曜日・金曜日）運航しています。

南大門市場（ソウル）

国内線

３月１日㊎から30日㊏まで、札幌（新千歳）線が１日３往復、沖縄（那覇）線が１日１往復の期間運航をします。また、出雲線は３月31日㊐から１日１往復で運航を再開します。他にも福岡、熊本、鹿児島へ就航しており、九州にも気軽に旅行へ行くことができます。

渡嘉敷島（沖縄県）

松江城（島根県）

開港15周年の富士山静岡空港を「さぁ、15（いこー）！」をキャッチコピーに、コジコジが盛り上げていきます。

今年、富士山静岡空港が開港15周年を迎えます。飛行機に乗って出かけるのはもちろん、富士山の日（２月23日）をはじめとしたさまざまなイベント、レストランやフードコートなど見学のみでも楽しめます。皆さんもぜひ富士山静岡空港へ遊びに来てみませんか。

▲開港15周年PRキャンペーンマスコットとして、静岡県出身の漫画家さくらももこさんの人気作品「コジコジ」を起用

LINE

◀富士山静岡空港サポーターズ公式LINEでは、お得な情報を発信しています。左の二次元コードから友だち登録をお願いします。

▶航空ダイヤ（時刻表）やアクセスに関する情報は富士山静岡空港ホームページをご覧ください。

ホームページ